

## 青果物輸送におけるドライバーの労働改善にむけた取り組み

全国農業協同組合連合会山形県本部

### 1. 基本方向

生産者が丹精込めて生産した安全・安心で新鮮な農産物を将来にわたり、消費者への安定的な輸送を確保するため、ドライバーの法令で定められた拘束時間の遵守・短縮化および荷役作業の簡素化など、負担軽減に取り組み、運送会社から受け入れられる優しい集・出荷体制の構築をめざす。

### 2. 実施具体策

#### (1) 拘束時間の短縮化

ア. 集荷と仕向け先出荷との区分輸送

#### (2) 荷役作業の軽減化

ア. 一貫パレチゼーションの導入による荷役作業のオールフォークリフト化

イ. 荷主による輸送トラックへの積載事前準備の実施

#### (3) 出荷予定数量の精度向上

#### (4) 集荷場の集約と仕向先の見直し

ア. J A集荷場の集約化

イ. 仕向先（取引市場等）の集約化・見直し

ウ. 仕向先での荷下ろし時間帯の柔軟な対応要請

以上

トラック運送に係る労働時間に関する  
苦勞・工夫・改善取り組み

株式会社でん六

- 無理な運行の軽減  
乗継便の活用
  
- 苦情作業の受付等  
付帯作業等
  
- 配達時間指定  
約束された時間に到着のための工夫



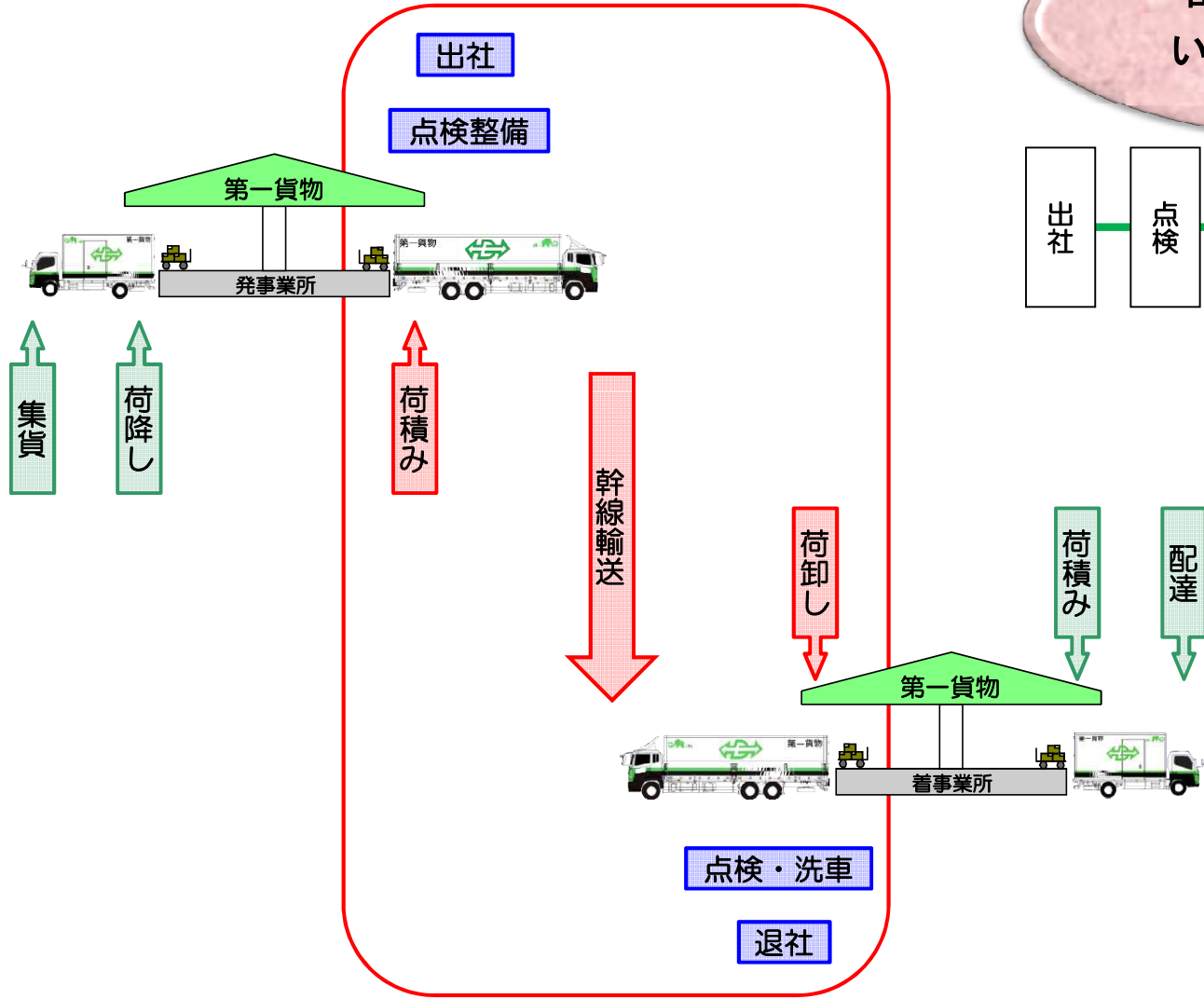
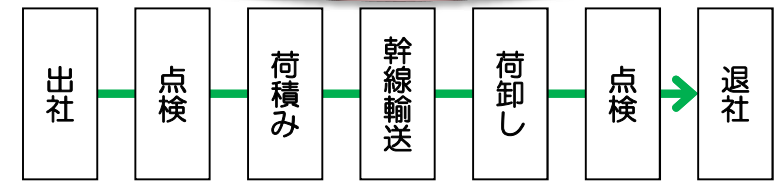
# 長時間労働の 改善に向けた取組み

2015.11.25  
第一貨物株式会社  
山形支社

# 幹線輸送ドライバーの拘束時間



出社～退社の時間を、  
いかにして短縮させるか



ドライバーの拘束時間

# 長時間労働改善の方策

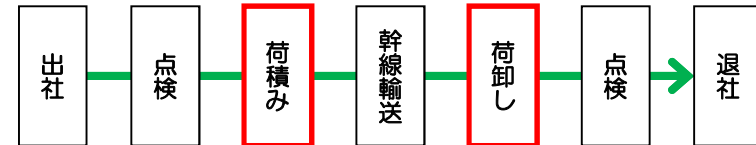


1. 拘束時間（1運行）の短縮
  - (1) 荷役分離 ⇒ 積み分離、降し分離、リンク便
  - (2) 乗り継ぎ ⇒ ドライバー交代、シェイクハンド便
  - (3) ハブ&スポーク ⇒ 時間短縮と効率化
  - (3) デジタコ活用 ⇒ 通行止め情報の通知 等
  - (4) 自動洗車機
  - (5) タイヤ交換フルメンテナンス
  
2. 拘束時間（月間）の短縮
  - (1) PSS ⇒ 物量予測による減便  
※PSS・・・ピーク・サポート・システム
  
3. 長時間（超長距離）運行対策
  - (1) Wマン運行
  
4. 出発時刻の早期化
  - (1) 荷主への出荷時刻前倒し要請
  - (2) ホーム運営見直し
  
5. その他
  - (1) 運行職ミーティング ⇒ 意見聴取
  - (2) 担当部の巡回指導 ⇒ 運行状況の社内監査

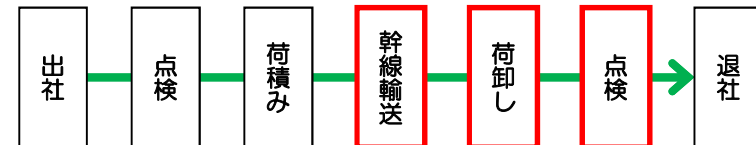


## 1. 拘束時間（1運行）の短縮

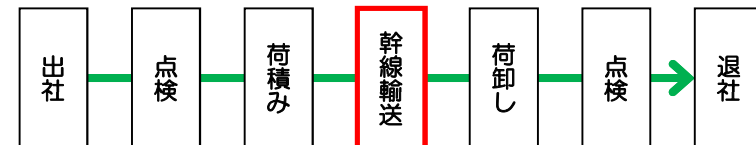
(1) 荷役分離 ⇒ 積み分離、降し分離、リンク便



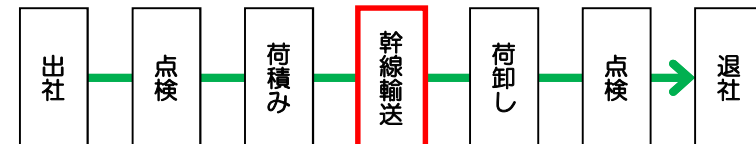
(2) 乗り継ぎ ⇒ ドライバー交代、シェイクハンド便



(3) ハブ&スポーク ⇒ 時間短縮と効率化



(3) デジタコ活用 ⇒ 通行止め情報の通知 等



(4) 自動洗車機



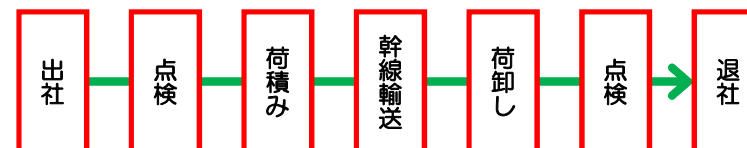
(5) タイヤ交換フルメンテナンス





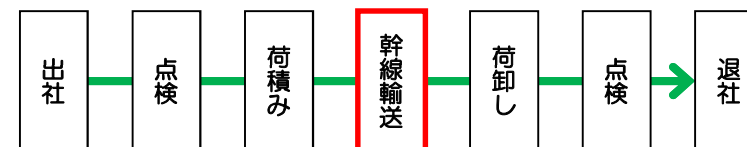
## 2. 拘束時間（月間）の短縮

- (1) PSS ⇒ 物量予測による減便  
※PSS・・・ピーク・サポート・システム



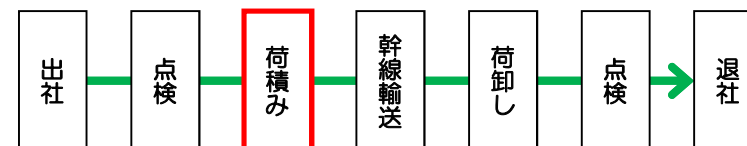
## 3. 長時間（超長距離）運行対策

- (1) Wマン運行



## 4. 出発時刻の早期化

- (1) 荷主への出荷時刻前倒し要請
- (2) ホーム運営見直し



## 5. その他

- (1) 運行職ミーティング ⇒ 意見聴取
- (2) 担当部の巡回指導 ⇒ 運行状況の社内監査

## 第2回トラック輸送における取引環境・労働時間改善山形県協議会

2015年11月25日  
ホテルメトロポリタン山形

【長時間労働の現状と課題】

運輸労連山形県連合会 大場 暁

### 1. 規制緩和後の物流の現状

- ① 運送事業者数の増加
- ② バブル崩壊と低成長経済・国内貨物輸送量の減少
- ③ 過当競争の激化、社会的規制の違反の増加
- ④ 荷主企業の物流コスト削減、ジャストインタイム等のクォリティー向上

### 2. 運賃・料金下落

- ① 認可運賃から届け出運賃
- ② 割増運賃・実費料金・附帯作業・燃料サーチャージ
- ③ 帰り荷の運賃

### 3. 労働者の賃金・労働条件

### 4. 長時間労働の実態

拘束時間 = 労働時間 + 休憩時間

労働時間 = 運転時間 + 荷役時間 + 手待ち時間など

#### ① 運転時間

- ・ 連続運転時間
- ・ 近距離：集配、ルート配送
- ・ 中距離：日帰り運行
- ・ 長距離

#### ② 荷役・手待ち時間

- ・ 積み込み
- ・ 荷卸し



**参 考 資 料**

2015年11月25日  
ホテルメトロポリタン山形

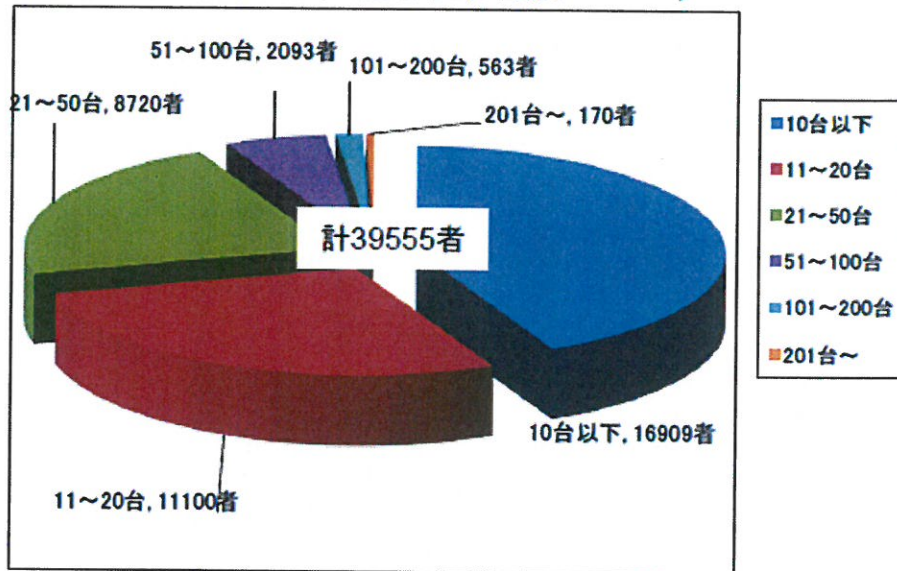
**トラック輸送における取引環境・労働時間改善山形県協議会**

**運輸労連山形県連合会**

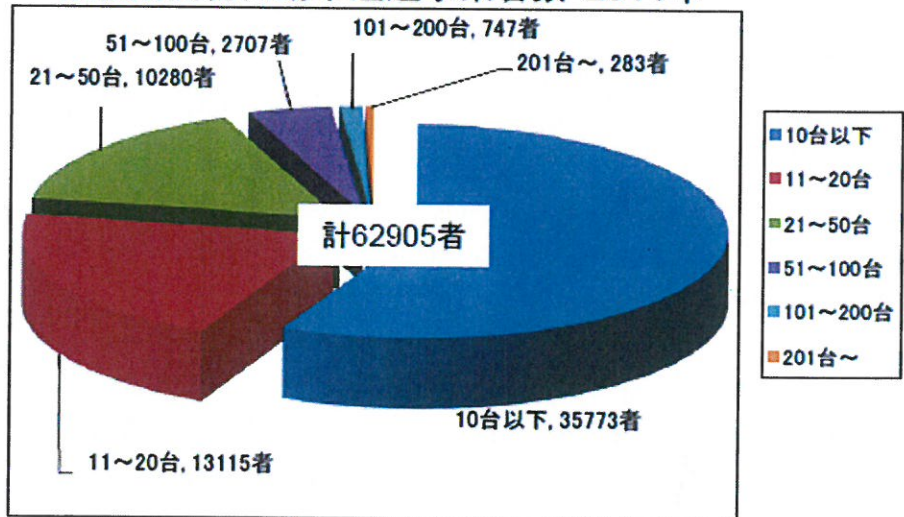
資料 1

規模別貨物自動車運送事業者数

規模別貨物自動車運送事業者数・1990年



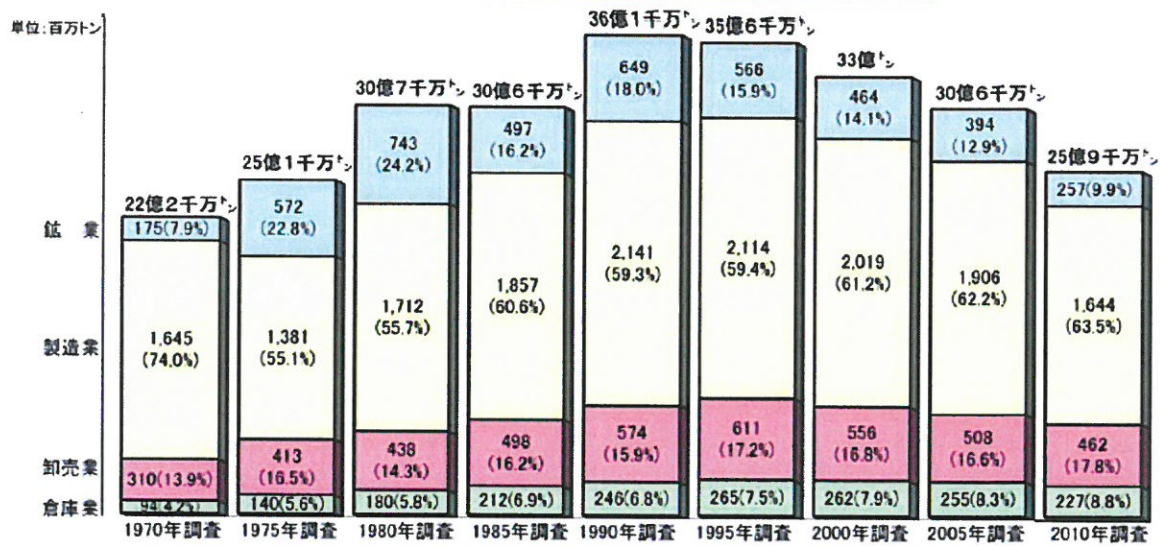
規模別貨物自動車運送事業者数・2014年



## 資料 2

# 全国貨物純流動量

### 年間貨物純流動量の推移(出荷産業別)



# 資料 3

## 旧区域トラックの運賃

貸切トラックの距離制運賃表 (東北運輸局)  
(平成2年8月15日)

単位:円

距離	1トン車まで		2トン車まで		3トン車まで		4トン車まで		5トン車まで		6トン車まで		8トン車まで		10トン車まで		12トン車まで		12トン車を 増す車種まで とに	
	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃	基準運賃		
10 km まで	5,030	7,420	8,600	9,430	10,400	11,250	12,620	13,640	15,210	17,250	18,500	20,150	21,410	23,320	24,320	26,340	27,220	30,150	33,080	3,440
20 "	8,420	9,390	10,460	11,570	12,620	13,640	15,210	17,250	18,500	20,150	21,410	23,320	24,320	26,340	27,220	30,150	33,080	35,950	38,840	3,970
30 "	9,910	11,030	12,160	13,420	14,630	15,850	17,720	19,180	20,790	22,530	24,450	26,340	28,380	31,280	33,580	35,480	37,610	39,750	42,700	4,270
40 "	11,160	12,640	13,850	15,280	16,810	18,260	20,420	22,610	24,470	26,440	28,380	31,280	33,580	35,480	37,610	39,750	42,700	45,630	48,520	4,790
50 "	12,480	14,280	15,540	17,110	18,930	20,650	23,140	25,180	27,160	29,180	32,950	35,080	38,950	41,780	44,030	46,150	49,440	51,330	53,230	5,040
60 "	14,040	15,910	17,230	18,990	20,790	22,530	25,180	27,160	29,180	32,950	35,080	38,950	41,780	44,030	46,150	49,440	51,330	53,230	55,140	5,570
70 "	15,600	17,520	18,920	20,840	22,610	24,450	26,340	28,380	31,280	33,580	35,480	37,610	39,750	42,700	45,630	48,520	51,330	53,230	55,140	5,820
80 "	17,350	19,150	20,620	22,700	24,470	26,340	28,380	31,280	33,580	35,480	37,610	39,750	42,700	45,630	48,520	51,330	53,230	55,140	58,950	6,120
90 "	18,840	20,740	22,300	24,530	26,440	28,380	31,280	33,580	35,480	37,610	39,750	42,700	45,630	48,520	51,330	53,230	55,140	58,950	63,300	6,330
100 "	20,340	22,370	24,000	26,380	28,420	30,460	32,150	33,840	35,520	37,230	38,920	40,600	42,290	43,970	45,660	47,350	49,040	50,720	52,410	6,590
110 "	21,230	23,360	25,060	27,350	29,830	32,150	33,840	35,520	37,230	38,920	40,600	42,290	43,970	45,660	47,350	49,040	50,720	52,410	54,100	6,840
120 "	22,170	24,330	26,100	28,880	31,240	33,840	35,520	37,230	38,920	40,600	42,290	43,970	45,660	47,350	49,040	50,720	52,410	54,100	55,790	7,090
130 "	23,090	25,310	27,140	30,090	32,720	35,520	37,230	38,920	40,600	42,290	43,970	45,660	47,350	49,040	50,720	52,410	54,100	55,790	57,040	7,340
140 "	24,000	26,260	28,180	31,320	34,150	37,230	38,920	40,600	42,290	43,970	45,660	47,350	49,040	50,720	52,410	54,100	55,790	57,040	58,290	7,590
150 "	24,930	27,250	29,220	32,540	35,440	38,920	40,600	42,290	43,970	45,660	47,350	49,040	50,720	52,410	54,100	55,790	57,040	58,290	59,540	7,840
160 "	25,830	28,220	30,260	33,770	36,830	40,600	42,290	43,970	45,660	47,350	49,040	50,720	52,410	54,100	55,790	57,040	58,290	59,540	60,790	8,090
170 "	26,730	29,180	31,310	35,000	38,240	42,290	43,970	45,660	47,350	49,040	50,720	52,410	54,100	55,790	57,040	58,290	59,540	60,790	62,040	8,340
180 "	27,650	30,160	32,350	36,220	39,630	43,970	45,660	47,350	49,040	50,720	52,410	54,100	55,790	57,040	58,290	59,540	60,790	62,040	63,290	8,590
190 "	28,560	31,130	33,390	37,450	41,040	45,660	47,350	49,040	50,720	52,410	54,100	55,790	57,040	58,290	59,540	60,790	62,040	63,290	64,540	8,840
200 "	29,470	32,100	34,440	38,680	42,430	47,350	49,040	50,720	52,410	54,100	55,790	57,040	58,290	59,540	60,790	62,040	63,290	64,540	65,790	9,090
200km を超え500kmまで	1,590	1,700	1,840	2,040	2,220	2,560	2,840	3,180	3,520	3,860	4,200	4,540	4,880	5,220	5,560	5,900	6,240	6,580	6,920	7,260
200km を超え500kmまで 20km を増すことに	3,970	4,240	4,580	5,090	5,560	6,380	7,110	7,920	8,730	9,540	10,350	11,160	11,970	12,780	13,590	14,400	15,210	16,020	16,830	17,640
500km を超え3000kmまで																				
500km を超え3000kmまで 50km を増すことに																				

**資料4**

(平成2年8月15日)

**1. 品目割増**

項目	内訳	割増率
易損品	1. レントゲン機械、電子計算機等精密機器及びその部品 2. 宮、みこし、仏壇、神仏像 3. ピアノ、その他楽器類及びその部品又は付属品	3割以上の臨時の約束による。
危険品	1. 高圧ガス取締法に定める品目、2. 消防法に定める品目 3. 毒物及び劇物取締法に定める品目	2割以上の臨時の約束による。
	4. 火薬類取締法に定める品目、5. 放射性物質及びこれに類するもの	10割以上の臨時の約束による。
特殊物件	1. 引越荷物、生きた動物、鮮魚介類	2割
	2. 屍体	5割
貴重品 高価品	貨幣、証券類、貴金属その他高価品で貨物運送約款第9条第1項に掲げる貨物	5割以上の臨時の約束による。

**2. 特大品割増**

1個の長さが荷台の長さとその長さの1割を加えたもの、重量1トン又は容積5立方メートル以上のもの及び積載した状態において車両の高さが3.8メートル以上又は長さが12メートル以上となるもの。	3割以上の臨時の約束による。
---	----------------

**3. 特殊車両割増**

冷蔵車・コンクリートミキサー車	2割
冷凍車	3割

**4. 悪路割増**

道路法による道路及びその他の一般交通の用に供する場所ならびに自動車道以外の場所に限る。	3割
---	----

**5. 冬期割増**

期間	地域	割増率
自 12月1日 至 3月31日	青森・秋田・山形・新潟・長野・富山・石川・福井・鳥取・島根の全県	2割

**6. 休日割増**

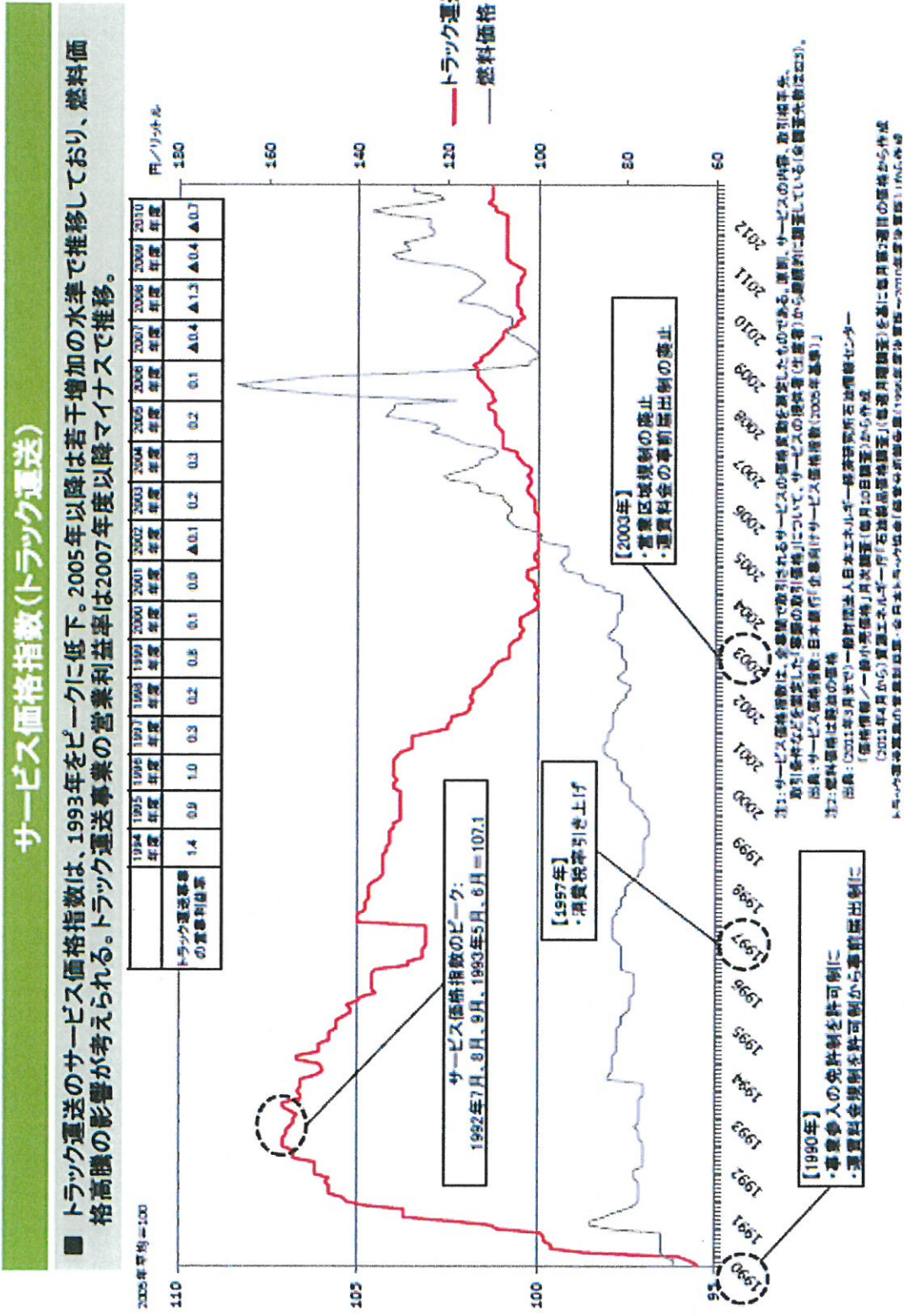
日曜祝祭日に運送した距離に限る。	2割
------------------	----

**7. 深夜・早朝割増**

午後10時から午前5時までに運送した距離	3割
----------------------	----

# 資料 5

サービス価格指数（トラック）



# 資料6

規制緩和以降の「年齢」「労働時間」「年収」「時間あたり賃金」の全産業対比

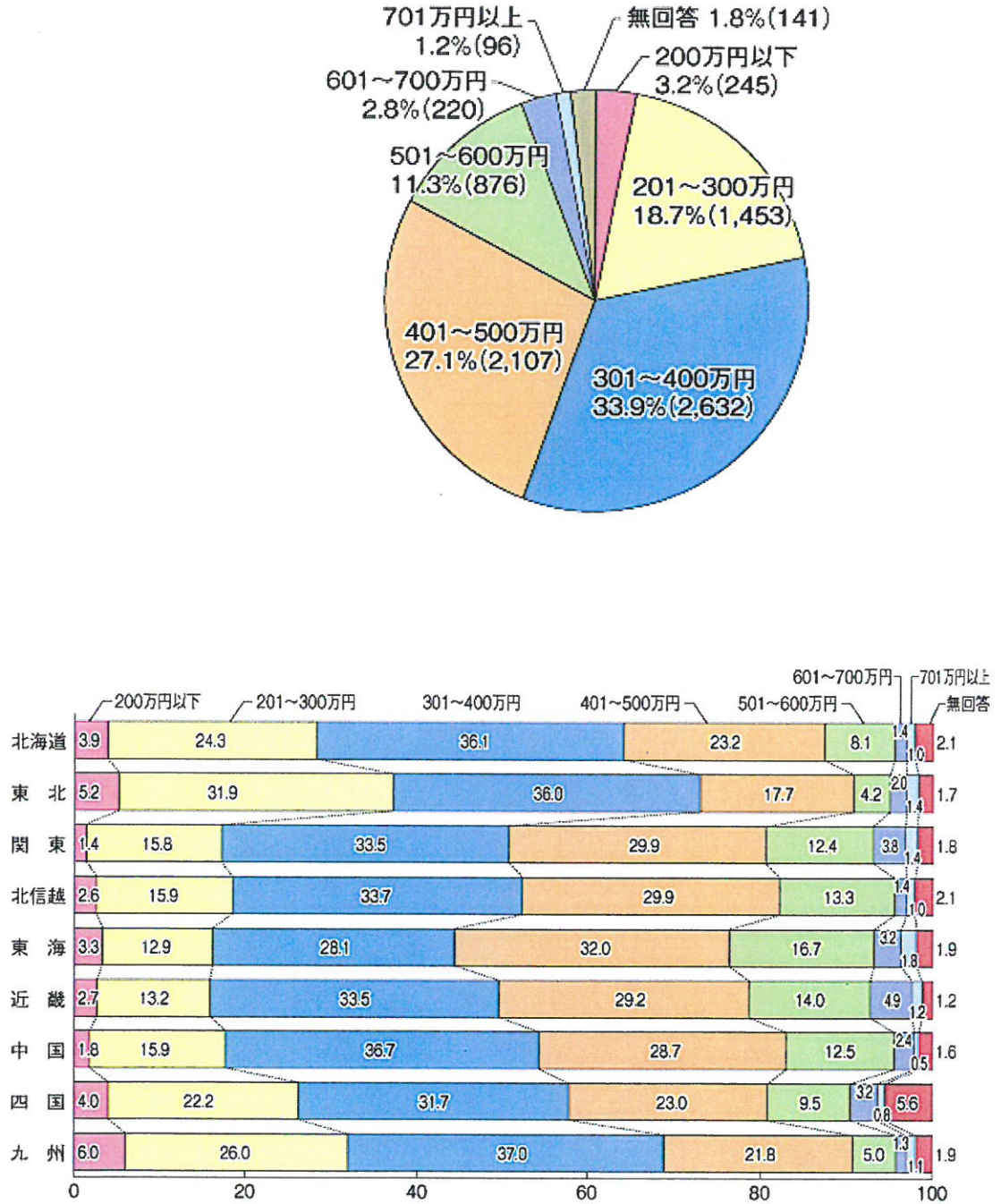
	営業用貨物自動車(男性・企業規模計)				産業計(男性・企業規模計)				差			
	年齢	年間労働時間	年収	時間あたり賃金	年齢	年間労働時間	年収	時間あたり賃金	年齢	年間労働時間	年収	時間あたり賃金
1989	38.3	2,864	4,087,300	1,204	39.3	2,388	4,795,300	1,558	△1.0	△ 476	△ 708,000	△ 293
1990	38.5	2,849	4,335,600	1,349	39.5	2,376	5,068,600	1,647	△1.0	473	△ 733,000	△ 299
1991	39.4	2,694	4,630,900	1,506	39.7	2,304	5,336,100	1,774	△0.3	390	△ 705,200	△ 268
1992	39.2	2,671	4,738,100	1,545	39.7	2,268	5,441,400	1,829	△0.5	403	△ 703,300	△ 283
1993	39.3	2,580	4,674,300	1,585	39.9	2,196	5,491,600	1,909	△0.6	384	△ 817,300	△ 325
1994	39.4	2,574	4,724,600	1,608	40.0	2,220	5,572,800	1,930	△0.6	354	△ 848,200	△ 322
1995	39.7	2,630	4,648,100	1,555	40.1	2,244	5,599,800	1,932	△0.4	386	△ 951,700	△ 377
1996	40.1	2,600	4,664,900	1,571	40.3	2,208	5,671,600	1,990	△0.2	392	△ 1,006,700	△ 418
1997	40.0	2,569	4,800,700	1,627	40.5	2,208	5,750,800	2,021	△0.5	361	△ 950,100	△ 394
1998	40.3	2,532	4,686,400	1,641	40.4	2,196	5,696,800	2,010	△0.1	336	△ 1,010,400	△ 370
1999	40.5	2,514	4,526,200	1,613	40.6	2,172	5,623,900	2,029	△0.1	342	△ 1,097,700	△ 416
2000	40.3	2,555	4,508,700	1,578	40.8	2,208	5,606,000	2,013	△0.5	347	△ 1,097,300	△ 434
2001	40.7	2,556	4,500,500	1,580	40.9	2,196	5,659,100	2,041	△0.2	360	△ 1,158,600	△ 461
2002	41.6	2,533	4,282,800	1,536	41.1	2,172	5,554,600	2,031	0.5	361	△ 1,271,800	△ 495
2003	41.4	2,550	4,201,600	1,510	41.2	2,184	5,478,100	2,025	0.2	366	△ 1,276,500	△ 516
2004	41.7	2,538	4,223,200	1,522	41.3	2,196	5,427,000	2,009	0.4	342	△ 1,203,800	△ 487
2005	42.8	2,591	4,115,600	1,463	41.6	2,184	5,523,000	2,045	1.2	407	△ 1,407,400	△ 581
2006	43.2	2,580	4,196,300	1,497	41.8	2,220	5,554,600	2,015	1.4	360	△ 1,358,300	△ 518
2007	43.7	2,626	4,282,200	1,512	41.9	2,208	5,547,200	2,024	1.8	418	△ 1,265,000	△ 512
2008	43.2	2,550	4,294,500	1,536	41.7	2,196	5,503,900	2,018	1.5	354	△ 1,209,400	△ 482
2009	43.8	2,555	3,923,900	1,419	42.0	2,136	5,298,200	1,992	1.8	419	△ 1,374,300	△ 573
2010	44.0	2,524	4,031,600	1,482	42.1	2,172	5,230,200	1,989	1.9	352	△ 1,198,600	△ 507
2011	45.2	2,580	3,926,400	1,410	42.3	2,184	5,267,600	1,979	2.9	396	△ 1,341,200	△ 569
2012	45.4	2,586	3,938,100	1,429	42.5	2,184	5,296,800	1,991	2.9	402	△ 1,358,700	△ 561
2013	45.6	2,609	4,021,900	1,443	42.8	2,160	5,241,000	1,999	2.8	449	△ 1,219,100	△ 556
2014	45.6	2,586	4,031,900	1,450	42.9	2,172	5,364,000	2,020	2.7	414	△ 1,332,100	△ 570

産業計は学歴計、営業用貨物自動車運転者は営業用大型および営業用普通・小型の加重平均  
 年間収入は現金給与額×12+特別給与額、年間総労働時間は(所定内実労働時間+超過労働時間)×12  
 資料:厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より作成

## 資料 7

運輸労連全国一斉アンケート調査（トラック運転者 7770 名の証言）

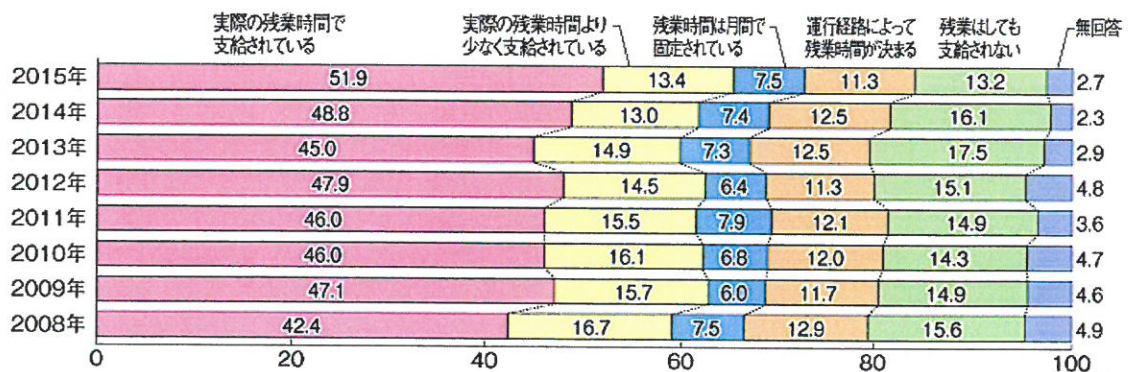
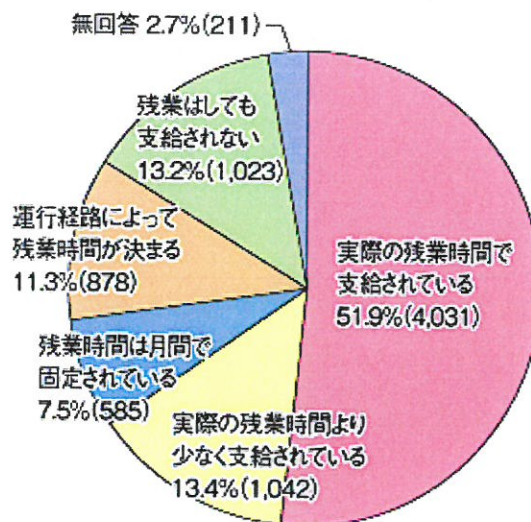
### 運転者の年収





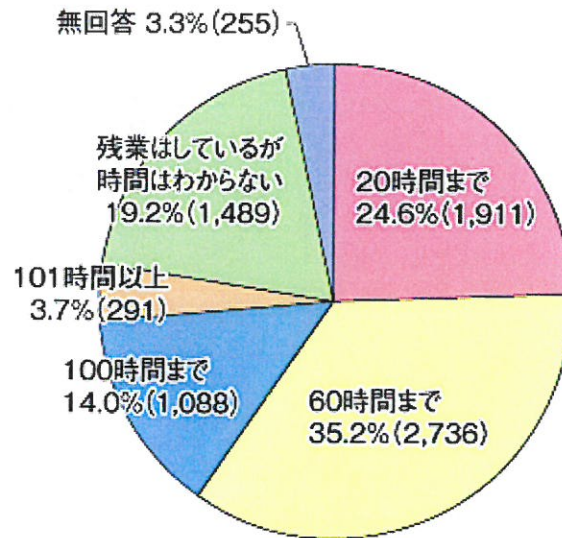
## 資料 8

### 実際の残業時間と賃金支給の格差

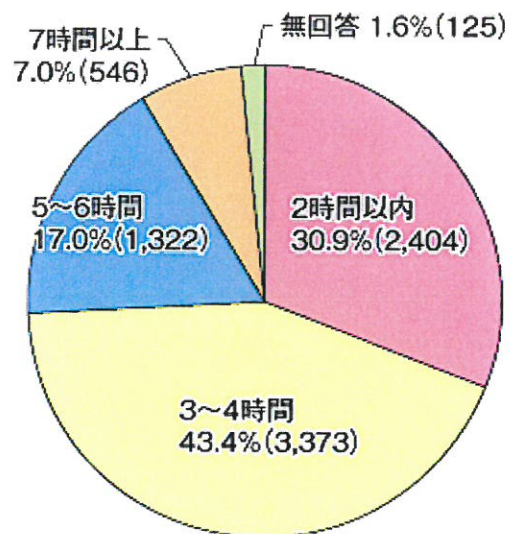


## 資料 9

### 4月の残業時間

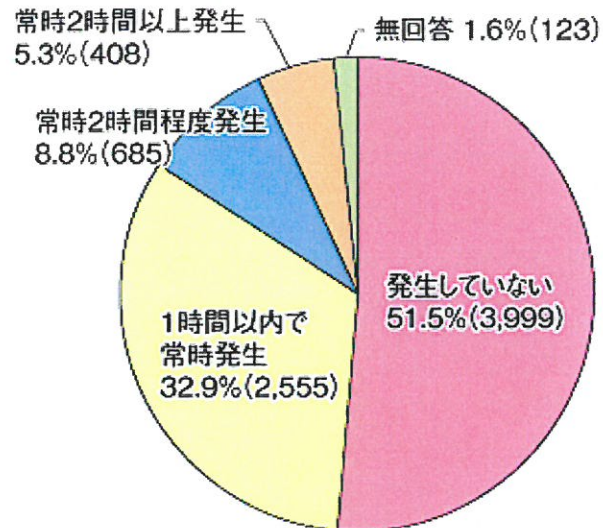


### 連続運転時間



## 資料 10

### 手待ち時間発生の有無



### 付帯作業の有無

